

# 九州建設専門工事業 ニュース

題字は日高名誉会長筆

発行所 (一社)福岡県建設専門工事業団体連合会 〒810-0022 福岡市中央区薬院1丁目6-5 ホワイト薬院506号 電話092(406)6776番 発行人 杉山 秀彦

## 池之上和夫支部長を再任

### 第64回 定期総会開く

#### 日本型枠工事協九州支部

（一社）日本型枠工事業協会九州支部は5月27日、福岡市博多区の八幡閣で第64回定期総会Ⅱ写真Ⅱを開催した。今総会では、役員改選に係る議案について審議し、池之上和夫支部長（伊佐工務店）を再選することともに、4人の副支部長につ



令和6年度 一般社団法人日本型枠工事業協会九州支部 定期総会

いても再任を決めた。開会に当たり、池之上支部長があいさつ。業界の担い手不足の現状に言及し、「賃金を上げていかねば、なかなか若い人材は入ってこない。そのためにも労務単価を上げていく必要がある。そうした環境づくりを

### 津上支部長で9期目スタート

#### 全防協九州沖繩が第12期総会

（一社）全国防水工事業協会九州沖繩支部（津上和由支部長、正会員90社）の「2024年度（第12期）通常総会Ⅱ写真Ⅱが5月20日開催された。全議案を原案通り承認したほか、任期満了に伴う役員改選で津上支部長を再選し9期目をス

## 坂上力雄会長を再任

### 福岡県タイル煉瓦工業会



福岡県タイル煉瓦工業会（会員数38社）は6月22日、「令和6年度定期総会」を福岡市の八幡閣において開催、任期満了に伴う役員改選で坂上力雄会長（坂上タイル工業）を再選し2期目をスタートした。また、次世代を担う子供を対象とし、市内小学校でのものづくり体験講座（9月以降）や、福岡技能フェスティバル（8月予定）のものづくり親子体験等を実施するなどの今年度事業計画を決定した。

（今年度から時間外労働の上限規制が本格的に適用されることになった。われわれタイル屋というのは仕上げ業なので、前工程の工期のしわ寄せをこれまでは土曜や日曜に出て取り戻してきたが、これからはそうはいかない。本当に大きな問題だ。今後も皆さんと意見を交換しながら、打開策を模索していきたい」とあいさつ。

坂上会長を議長に5号議案までを審議、全議案を原案通り承認した。その結果、6年度事業計画は、①6月にものづくりに興味のある若年層に技能職種の紹介を行い、後継者不足に悩む現場とマッチングの場を提供する。（ものづくり新弟子

ほか、5年度の事業報告および決算報告、6年度事業計画案および予算案について審議し、いずれの議案も承認した。このうち今年度事業計画では▽受注工事の円滑な推進を期するための技能労働者の融通、技能の向上・確保、工賃に関する調査研究▽工事費に関する調査研究等に係る事業を推進していくことした。



2024年度（第12期）通常総会 一般社団法人全国防水工事業協会九州沖繩支部

また、役員改選では、池之上支部長を再任。副支部長についても太田守俊氏（国工務店）、堀之内高氏（堀之内内務店）、山口孝則氏（仏谷）、加来勝之氏（加来工務店）を再選した。

また、役員改選では、池之上支部長を再任。副支部長についても太田守俊氏（国工務店）、堀之内高氏（堀之内内務店）、山口孝則氏（仏谷）、加来勝之氏（加来工務店）を再選した。

また、役員改選では、池之上支部長を再任。副支部長についても太田守俊氏（国工務店）、堀之内高氏（堀之内内務店）、山口孝則氏（仏谷）、加来勝之氏（加来工務店）を再選した。

## 国土交通省 令和6年春の叙勲

受賞おめでとうございます！

〈瑞宝単光章〉



中野 昭博 (58歳) 福岡市  
株式会社加来工務店 職長

新会長に 松本一彦氏

全国圧接業協組連が総会



松本 会長

通常総会を東京都荒川区のARTHOTEL日暮里ラングウッドで開催した。総会では、技能者の処遇改善や総合継手業の確立、脱炭素に向けたカーボンニュートラルの推進などに取り組むとす

欠であり、人手不足が叫ばれる中、処遇改善が急務となっている。先日の全防協主催の講習会で九州地方整備局の伊東建設産業調整官が建設業法改正案の説明をされていた

とあいさつ。議事では、第5号議案までを審議、原案通り可決した。令和6年事業計画では、①経営者能力の向上（キャリアアップシステムの周知および技能者登録促進、防水工事業の標準見積書の普及、残業時間上限規制・4週8休取得）②技能者育成および人材確保（防水施工管理技術者、建築施工管理技士、建設業経理士）③全防協の事業推進および支部運営に対する理解の促進（一般市民への防水工事業の周知ならびにアピール、建設業の魅力情報の発信）等を決定した。

### 行事日程

- ▽7月3日(水)15時半〜「全国タイル業協会九州支部第53回定期総会」、AQUA博多3階にて。
- ▽7月8日(月)15時半〜「九州高土工事業連合会第58回通常総会」、八幡閣にて。
- ▽7月16日(火)16時半〜「建設産業専門団体九州地区連合会第21回定期総会」、八幡閣にて。

**(政府労災上乗せ補償+普通死亡保障) 充実した制度 建団連共済会に入会しましょう!!**

【建設業福利厚生制度】記名+無記名式

**(A型)総合共済制度**

1口につき 月会費1,100円で 労災死亡930万 一般死亡230万

(記名者・新規加入満66歳まで) (継続加入は70歳まで)

\*『経営事項審査制度』\* 下請け担保で加点評価

【建設業福利厚生制度】無記名式

**(B型)建設安全共済制度**

1口 月会費300円で労災死亡500万 おひとり様3口まで加入でき、労災死亡も1500万と安心



ますます充実魅力を増した 最良の共済制度にぜひ入会を!

会員の皆様御紹介よろしくお願ひします。 (お問い合わせ・お申込み) **建団連共済会事務局** 〒810-0022 福岡市中央区薬院1丁目6-5 ホワイト薬院506号 TEL 092(406)6776 FAX 092(406)6701

### 松本一彦理事長を再任 西圧協が第49回総会



西日本圧接業協同組合（松本一彦理事長、組合員33社）は5月15日、「第49回通常総会」を福岡市の八仙閣において開催、全議案を承認することもに任期満了に伴う役員改選で松本理事長を再任した。

松本理事長（栄進工業）は、九州地区は再開発から半導体関連工場、物流倉庫などの建設が目白押しで活気ある地区とした上で「その反面、人手不足や材料費

令和6年度事業では、①情報支援事業、建設キャリアアップシステム（レベル1から4までのランク分けを行い、統一した評価基準を策定し、各レベルに応じた処遇改善を行う）②技術委員・青年部支援事業（圧接OJT指導員の育成、登録圧接基幹技能者の育成、安全品質パトロールの推進）、（青年部会・各種事業の支援、次世代の業界牽引車の育成）③支部支援事業（組合員の要望・意見など情報交換できる場として支部会を開催する）④組合員教育訓練等事業（技能大会、安全品質パトロール、高校等への出前授業、ZGPSシステム新規・更新講習）⑤共同購買事業⑥関連団体とのネットワーク構築などを計画している。

また、今年度から本格的な活動を展開する技術委員会の畑信之委員長（栄進工業）、青年部の友田将行部長（大野ガス圧

接）があいさつを行った。総会に先立ち行われた九州・中四国合同支部会では、各ブロックの稼働率や単価、見通しについて

中村会長が勉強会の内容について要望を聞いたところ、4月から適用となった時間外労働規制により職人の賃金が下がることになれば、たゞで

のために、技能労働者の処遇改善を図る。「標準見積書の活用促進」「人材の確保・育成」「登録基幹技能者の適正な評価」などの課題にも積極的に取り組んでいくとして

青年部を代表し、宮本隆生氏（日建金属・福岡県）は「横山会長の肝いりで5年前に発足した次世代の経営者や社員レベルの問題提起や意見交換、研修会等を行っていただくことで、業界発展を促進していきたい。今月23日に関西支部が全国に先駆けて研修会を実施しており、九州でも今年度になってほしい」と報告した。

種子尾会長（大益建興）は「今日は皆さんの日ごろの行いもあって絶好のウォーキング日和になった。お弁当やビンゴゲーム大会などのイベントも準備しているの、子供たちも元気いっぱい楽しんでほしい」と挨拶。会では、（公財）福岡労働衛生研究所の中野流星氏が健康講座として、日ごろ使える柔軟体操やストレッチングなどを指導した。参加者は苦悶の表情を浮かべながらストレッチで体をほぐした後、心と体のリフレッシュを図った。

### 勉強会テーマに時間外規制 福岡県タイル商工会が総会

福岡県タイル商工会（中村正昭会長、会員数24社）は4月5日、「令和6年度定期総会」を福岡市の華杏弥太楼で開催

し上げる。本日は役員改選などの議事を審議して

総会では、令和5年度の事業報告や決算報告、6年度の事業計画案や収支予算案について審議を行い原案通り承認された。

（一社）全国建設室内工事業協会九州支部（平木松美会長、正・特別会員数227社）は5月29日、「令和6年度（第49回）総会」を福岡市のオリエンタルホテル福岡において開催、本部から横山忠則会長、石田潤一事務局長が駆け付け祝辞を述べた。

九州高土工事業連合会（杉山秀彦会長）は3月29日、「令和5年度第2回理事会」を福岡市博多区の八仙閣において開催、九州各県および沖縄の工事量の状況と今後の見通し、活動状況、若年者の担い手確保に向けた取り組みなどについて意見を交わした。

杉山会長は「20年前位から工業高校などを回って求人募集を行ってきたが、一番多い時で20人ほど来てくれたこともあった。しかし最近では1人や2人と激減している。

福岡県型枠組合連合会北友会（種子尾浩次郎会長）は6月2日、毎年恒例の「歩こう会」を北九州市若松区の響灘緑地・グリーンパークで開催した。写真：歩こう会は毎年春と秋の年2回、全国建設国保組合の協賛で実施しているもので、会員の家族や子供たち393人が参加し、梅雨入り前の青空の下、ウォーキングなどを楽しんだ。

### 「標準労務費」が歴史的転換期に

### 内製化と処遇改善競争到来



政府が提出した建設業法・入札契約適正化法（入契法）改正案の審議に当たり、6月4日に開かれた参院国土交通委員会に参考人として招致された建設産業

### 岩田建専連会長 参院参考人招致で見解

専門団体連合会の岩田正吾会長は、労務費の基準となる標準労務費を新たに盛り込んだ改正建設業法の施行により、専門工事業の直用化が進んで重層下請け構造がなくなりつつあることを見方を示した。質疑の中で個人的見解を述べたもので、「標準労務費が歴史的な転換期になる」とも指摘した。

標準労務費は、公共工事設計労務単価に直轄工事の歩掛かりを掛け合わせる算出方法の一つの考え方として

結果的に、標準労務費が浸透していくと、職人を直用化する「内製化」が進み、担い手を確保・育成するための「処遇改善競争」に突入して、専門工事業界の課題だった重層下請け構造が改善するとの見方を示した。

6月4日の参院国土交通委員会（労務費以外の）経費の競争が始まる」と指摘。それにより、注文者の下請けは他社に外注しないで自社で仕事を手掛ける方向に意識が働くとした。

総会には、九州・沖縄の会員95人が参加。平木会長（アーキプロ・福岡県）は「資材の高騰や人手不足に加え、4月から時間外労働上限規制が適用され、4週8閉所が実施となった。われわれの仕事は後工程であり、工期の遅れを取り戻すために日曜も出て間に合わせた。しかし最近では1人や2人と激減している。

続いて、各支部が状況報告。仕事量の見通しでは、佐賀、長崎、鹿児島、沖縄は落ち着く一方、再来年に国体を控えた宮崎、半導体関連で建設ラッシュの熊本、再開

報告。仕事量の見通しでは、佐賀、長崎、鹿児島、沖縄は落ち着く一方、再来年に国体を控えた宮崎、半導体関連で建設ラッシュの熊本、再開

ウオーキング後には、全身反応測定器や座位体前屈器等を使用して敏捷性・柔軟性などを測定し、自身の体力、運動機能などを確認した。また、大型4K液晶テレビや任天堂スイッチなどの豪華賞品（約120点）が当たるビンゴゲーム大会も開かれ、参加者は休日の楽しいひとときを過ごした。



中村会長は「忙しい中、参集いただき感謝申

度協議を行い、早い時期に決定するとした。

6年度の事業計画では、施工研究会および勉強会を3回行うことや、

九州高土工事業連合会（杉山秀彦会長）は3月29日、「令和5年度第2回理事会」を福岡市博多区の八仙閣において開催、九州各県および沖縄の工事量の状況と今後の見通し、活動状況、若年者の担い手確保に向けた取り組みなどについて意見を交わした。

杉山会長は「20年前位から工業高校などを回って求人募集を行ってきたが、一番多い時で20人ほど来てくれたこともあった。しかし最近では1人や2人と激減している。

福岡県型枠組合連合会北友会（種子尾浩次郎会長）は6月2日、毎年恒例の「歩こう会」を北九州市若松区の響灘緑地・グリーンパークで開催した。写真：歩こう会は毎年春と秋の年2回、全国建設国保組合の協賛で実施しているもので、会員の家族や子供たち393人が参加し、梅雨入り前の青空の下、ウォーキングなどを楽しんだ。